

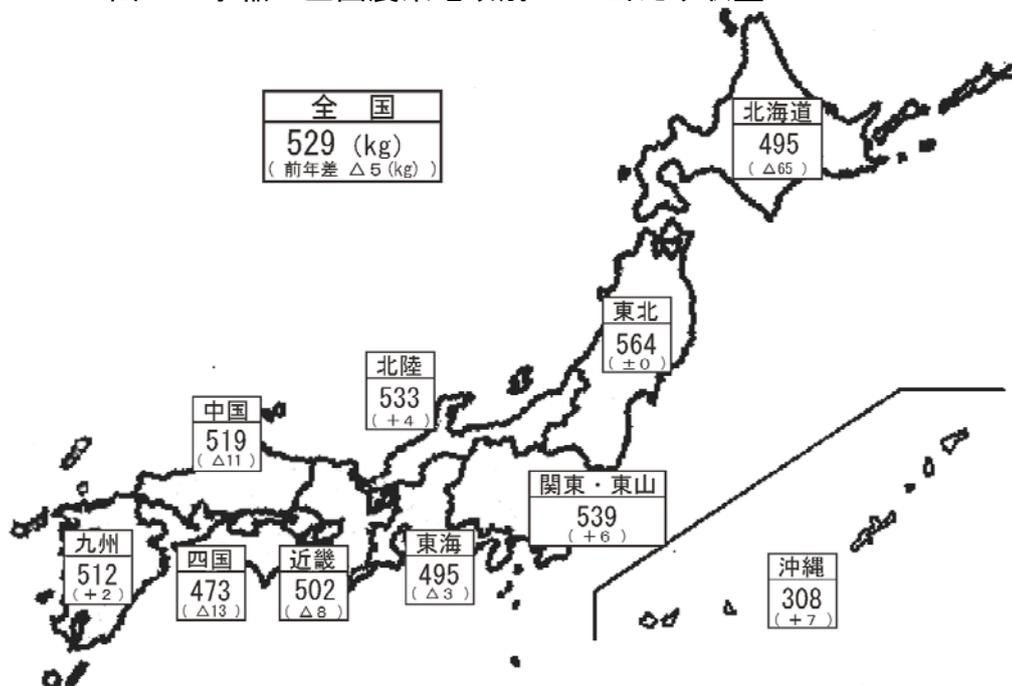
平成30年産水陸稲の収穫量

－ 水稻の収穫量（主食用）は732万7,000t －

【調査結果の概要】

- 1 平成30年産水稻の作付面積（子実用）は147万haで、うち主食用作付面積は138万6,000haとなった。
- 2 全国の10a当たり収量は529kg（1.70mmのふるい目幅ベース。10a当たり平年収量532kg。）となり、前年産に比べ5kgの減少が見込まれる。
- 3 以上の結果、収穫量（子実用）は778万tで、うち主食用の収穫量は732万7,000tが見込まれる。
- 4 なお、農家等が使用しているふるい目幅ベースの全国の10a当たり収量は511kg（10a当たり平年収量519kg）となり、作況指数は98となる見込み。
- 5 平成30年産陸稲の作付面積（子実用）は750haで、10a当たり収量は232kg（10a当たり平均収量対比100%）となり、収穫量（子実用）は1,740tとなった。

図1 水稻の全国農業地域別10a当たり収量



- 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 10a当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
- 沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。

【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y5 】

◎ 水陸稲調査結果の主な利活用

- ・ 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）に基づき毎年定めることとされている米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針及び米穀の需給見通しのための資料
- ・ 食料・農業・農村基本計画における生産努力目標の策定及び達成状況検証のための資料
- ・ 米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）の交付金算定のための資料
- ・ 農業保険法（昭和22年法律第185号）に基づく農作物共済事業における共済基準収穫量算定のための資料

◎ 累年データ

水陸稲（子実用）の年次別推移（全国）

年 産	水 陸 稲 計		水 稲					
	作付面積 (子実用)	収穫量 (子実用)	作付面積 (子実用)	10a 当たり 収 穫 量	収穫量 (子実用)	参 考		
						主 食 用 作付面積	収 穫 量 (主食用)	作況指数
	ha	t	ha	kg	t	ha	t	
平成10年産	1,801,000	8,960,000	1,793,000	499	8,939,000	…	…	98
11	1,788,000	9,175,000	1,780,000	515	9,159,000	…	…	101
12	1,770,000	9,490,000	1,763,000	537	9,472,000	…	…	104
13	1,706,000	9,057,000	1,700,000	532	9,048,000	…	…	103
14	1,688,000	8,889,000	1,683,000	527	8,876,000	…	…	101
15	1,665,000	7,792,000	1,660,000	469	7,779,000	…	…	90
16	1,701,000	8,730,000	1,697,000	514	8,721,000	…	…	98
17	1,706,000	9,074,000	1,702,000	532	9,062,000	…	…	101
18	1,688,000	8,556,000	1,684,000	507	8,546,000	…	…	96
19	1,673,000	8,714,000	1,669,000	522	8,705,000	…	…	99
20	1,627,000	8,823,000	1,624,000	543	8,815,000	1,596,000	8,658,000	102
21	1,624,000	8,474,000	1,621,000	522	8,466,000	1,592,000	8,309,000	98
22	1,628,000	8,483,000	1,625,000	522	8,478,000	1,580,000	8,239,000	98
23	1,576,000	8,402,000	1,574,000	533	8,397,000	1,526,000	8,133,000	101
24	1,581,000	8,523,000	1,579,000	540	8,519,000	1,524,000	8,210,000	102
25	1,599,000	8,607,000	1,597,000	539	8,603,000	1,522,000	8,182,000	102
26	1,575,000	8,439,000	1,573,000	536	8,435,000	1,474,000	7,882,000	101
27	1,506,000	7,989,000	1,505,000	531	7,986,000	1,406,000	7,442,000	100
28	1,479,000	8,044,000	1,478,000	544	8,042,000	1,381,000	7,496,000	103
29	1,466,000	7,824,000	1,465,000	534	7,822,000	1,370,000	7,306,000	100
30(概数値)	1,470,000	7,782,000	1,470,000	529	7,780,000	1,386,000	7,327,000	98

資料：農林水産省統計部『作物統計』

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である（以下同じ。）。

2 10a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

3 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である（以下同じ。）。

4 作況指数は、平成27年産からは全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。なお、平成26年産までは1.70mmのふるい目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 「…」は、調査を欠くことを示している。

水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合 45%）以上に相当するよう、ふるい目幅 1.70mm 以上で選別された玄米の重量としている（23 ページ【参考 1】参照）。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別 10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表 1 ふるい目幅別重量分布状況の推移

年 産	計	単位：%					
		1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成25年産	100.0	0.8	1.3	1.9	2.7	14.5	78.8
26	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	14.7	78.4
27	100.0	0.8	1.4	2.0	2.7	15.3	77.8
28	100.0	0.7	1.2	1.7	2.4	14.0	80.0
29	100.0	0.9	1.5	2.1	2.9	16.1	76.5
30(概数値)	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
平均 値	100.0	0.8	1.4	1.9	2.7	14.9	78.3
対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.2	0.4	0.6	2.7	△ 4.0

注：1 平均値は、直近5か年の重量割合の平均である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

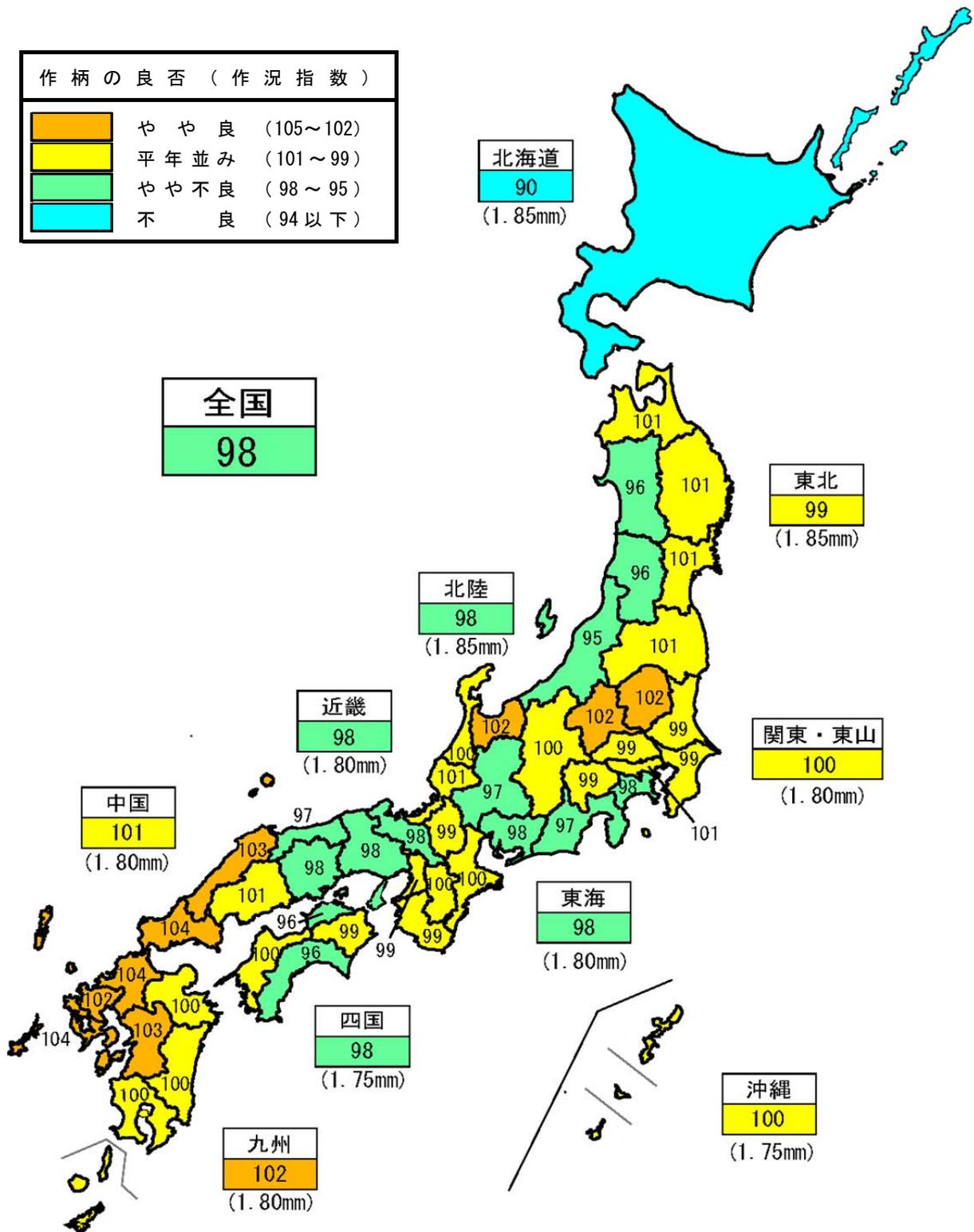
表 2 ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移

年 産	単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上	
		平成25年産	10a 当たり収量	kg	539	535	528	517
	収穫量(子実用)	t	8,603,000	8,534,000	8,422,000	8,259,000	8,027,000	6,779,000
26	10a 当たり収量	kg	536	532	524	513	499	420
	収穫量(子実用)	t	8,435,000	8,368,000	8,249,000	8,081,000	7,853,000	6,613,000
27	10a 当たり収量	kg	531	527	519	509	494	413
	収穫量(子実用)	t	7,986,000	7,922,000	7,810,000	7,651,000	7,435,000	6,213,000
28	10a 当たり収量	kg	544	540	534	524	511	435
	収穫量(子実用)	t	8,042,000	7,986,000	7,889,000	7,752,000	7,559,000	6,434,000
29	10a 当たり収量	kg	534	529	521	510	494	409
	収穫量(子実用)	t	7,822,000	7,752,000	7,634,000	7,470,000	7,243,000	5,984,000
30 (概数値)	10a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量(子実用)	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
	対前年比	%	99	99	99	99	99	97

注：1 ふるい目幅別の10a当たり収量とは、全国の10a当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量(子実用)とは、全国の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 全国農業地域・都道府県別作況指数
【農家等が使用しているふるい目幅ベース】



注：1 作況指数は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

【調査結果】

1 作柄概況（統計表 10、11、22 ページ参照）

(1) 水 稲

ア 水稲の作付面積（子実用）は 147 万 ha で、このうち、主食用作付面積は 138 万 6,000ha となった。

イ 水稲の全国の 10 a 当たり収量は 529kg（前年産に比べ 5 kg 減少）が見込まれる。これは、北海道は 6 月中旬から 7 月中旬の低温・日照不足の影響により全もみ数が少なくなり、その他の地域では、田植期以降おおむね天候に恵まれたことにより、全もみ数は一部を除き平年以上に確保されたものの、9 月中旬以降の日照不足の影響により登熟が抑制された地域があるためである。

ウ 地域別の 10 a 当たり収量は、北海道は 495kg（前年産に比べ 65kg 減少）、東北は 564kg（前年産と同値）、北陸は 533kg（前年産に比べ 4 kg 増加）、関東・東山は 539kg（同 6 kg 増加）、東海は 495kg（同 3 kg 減少）、近畿は 502kg（同 8 kg 減少）、中国は 519kg（同 11kg 減少）、四国は 473kg（同 13kg 減少）、九州は 512kg（同 2 kg 増加）、沖縄は 308kg（同 7 kg 増加）となった。

エ 以上の結果、収穫量（子実用）は 778 万 t が見込まれる。このうち、主食用作付面積に 10 a 当たり収量を乗じた収穫量（主食用）は、732 万 7,000 t が見込まれる。

(2) 陸 稲

陸稲の作付面積（子実用）は 750ha で、10 a 当たり収量は 232kg（10 a 当たり平均収量対比 100%）となり、収穫量（子実用）は 1,740 t となった。

表 3 平成30年産水稲の作付面積及び収穫量

全 国 農 業 地 域	作付面積（子実用）			10 a 当たり収量		収穫量（子実用）			参 考		
	実数 ①	前年産との比較		実数 ②	前年産 との比較 対差	実数 ③=①×②	前年産との比較		主食用 作付面積 ④	収穫量 （主食用） ⑤=④×②	作況指数
		対差	対比				対差	対比			
	ha	ha	%	kg	kg	t	t	%	ha	t	
全 国	1,470,000	5,000	100	529	△ 5	7,780,000	△ 42,000	99	1,386,000	7,327,000	98
北 海 道	104,000	100	100	495	△ 65	514,800	△ 67,000	88	98,900	489,600	90
東 北	379,100	4,300	101	564	0	2,137,000	22,000	101	345,500	1,947,000	99
北 陸	205,600	1,500	101	533	4	1,096,000	17,000	102	184,800	985,300	98
関東・東山	270,300	1,800	101	539	6	1,457,000	26,000	102	259,300	1,398,000	100
東 海	93,400	1,000	101	495	△ 3	462,400	2,300	100	91,000	450,600	98
近 畿	103,100	△ 100	100	502	△ 8	517,500	△ 9,100	98	99,500	498,700	98
中 国	103,700	△ 600	99	519	△ 11	537,800	△ 14,600	97	101,100	524,200	101
四 国	49,300	△ 600	99	473	△ 13	233,400	△ 9,000	96	49,000	232,000	98
九 州	160,400	△ 2,700	98	512	2	821,300	△ 10,600	99	156,100	800,000	102
沖 縄	716	△ 11	98	308	7	2,210	20	101	716	2,210	100

注：1 10 a 当たり収量及び収穫量は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

2 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

3 作況指数は、全国農業地域ごとに、過去 5 か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて 9 割を占めるまでのふるい目幅（北海道、東北及び北陸は 1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は 1.80mm、四国及び沖縄は 1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 水稲玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a 当たり収量及び収穫量（子実用）等
（統計表 14～19 ページ参照）

平成 30 年産水稲のふるい目幅別重量分布状況は、全国平均の 1.85 mm 以上の玄米の重量割合は 95.2% と、直近 5 か年平均値に比べ 0.7 ポイント低くなっている。

表 4 ふるい目幅別重量分布状況

単位：%

全 国 農業地域	区 分	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
全 国	重量割合	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
	平均値	100.0	0.8	1.4	1.9	2.7	14.9	78.3
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.2	0.4	0.6	2.7	△ 4.0
北 海 道 (1.85mm)	重量割合	100.0	0.6	1.1	1.4	2.1	11.5	83.3
	平均値	100.0	0.6	1.0	1.2	1.8	9.9	85.5
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	1.6	△ 2.2
東 北 (1.85mm)	重量割合	100.0	0.7	1.4	2.1	3.3	17.4	75.1
	平均値	100.0	0.6	1.0	1.4	2.1	12.0	82.9
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.4	0.7	1.2	5.4	△ 7.8
北 陸 (1.85mm)	重量割合	100.0	0.7	1.6	2.5	3.7	19.6	71.9
	平均値	100.0	0.6	1.1	1.4	2.1	12.8	82.0
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.5	1.1	1.6	6.8	△ 10.1
関東・東山 (1.80mm)	重量割合	100.0	1.1	1.7	2.5	3.8	20.5	70.4
	平均値	100.0	0.9	1.4	2.2	3.3	19.4	72.8
	対平均差(ポイント)	0.0	0.2	0.3	0.3	0.5	1.1	△ 2.4
東 海 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.8	1.4	2.1	2.5	13.1	80.1
	平均値	100.0	0.8	1.3	1.8	2.3	12.4	81.4
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.1	0.3	0.2	0.7	△ 1.3
近 畿 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.9	1.6	2.1	2.9	15.2	77.3
	平均値	100.0	0.9	1.6	2.2	2.7	13.8	78.8
	対平均差(ポイント)	0.0	0.0	0.0	△ 0.1	0.2	1.4	△ 1.5
中 国 (1.80mm)	重量割合	100.0	0.7	1.3	2.1	2.7	13.7	79.5
	平均値	100.0	0.9	1.4	2.1	2.5	13.3	79.8
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.2	△ 0.1	0.0	0.2	0.4	△ 0.3
四 国 (1.75mm)	重量割合	100.0	1.2	1.9	2.5	3.3	17.3	73.8
	平均値	100.0	1.1	1.8	2.7	3.7	18.5	72.2
	対平均差(ポイント)	0.0	0.1	0.1	△ 0.2	△ 0.4	△ 1.2	1.6
九 州 (1.80mm)	重量割合	100.0	1.2	2.3	3.0	4.0	20.5	69.0
	平均値	100.0	1.4	2.4	3.4	4.8	23.1	64.9
	対平均差(ポイント)	0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.4	△ 0.8	△ 2.6	4.1

注：1 平均値は、直近 5 か年の重量割合の平均である。

2 全国農業地域名の下に記載されている括弧内の数値は、全国農業地域ごとに、過去 5 か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて 9 割を占めるまでの目幅である（以下同じ。）。

表5 ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）

全 国 農業地域	区 分	単位	ふるい目幅別10a 当たり収量及び収穫量（子実用）					
			1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	10a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量(子実用)	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
北 海 道 (1.85mm)	10a 当たり収量	kg	495	492	487	480	469	412
	収穫量(子実用)	t	514,800	511,700	506,000	498,800	488,000	428,800
東 北 (1.85mm)	10a 当たり収量	kg	564	560	552	540	522	424
	収穫量(子実用)	t	2,137,000	2,122,000	2,092,000	2,047,000	1,977,000	1,605,000
北 陸 (1.85mm)	10a 当たり収量	kg	533	529	521	507	488	383
	収穫量(子実用)	t	1,096,000	1,088,000	1,071,000	1,043,000	1,003,000	788,000
関東・東山 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	539	533	524	510	490	379
	収穫量(子実用)	t	1,457,000	1,441,000	1,416,000	1,380,000	1,324,000	1,026,000
東 海 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	495	491	484	474	461	396
	収穫量(子実用)	t	462,400	458,700	452,200	442,500	431,000	370,400
近 畿 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	502	497	489	479	464	388
	収穫量(子実用)	t	517,500	512,800	504,600	493,700	478,700	400,000
中 国 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	519	515	509	498	484	413
	収穫量(子実用)	t	537,800	534,000	527,000	515,800	501,200	427,600
四 国 (1.75mm)	10a 当たり収量	kg	473	467	458	447	431	349
	収穫量(子実用)	t	233,400	230,600	226,200	220,300	212,600	172,200
九 州 (1.80mm)	10a 当たり収量	kg	512	506	494	479	458	353
	収穫量(子実用)	t	821,300	811,400	792,600	767,900	735,100	566,700

注：1 ふるい目幅別の10a 当たり収量とは、全国又は全国農業地域別の10a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国又は全国農業地域別の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

表6 水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布
【平成30年産水稻作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：%

全 国 農業地域	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以上
全 国	100.0	0.2	2.2	25.2	37.3	34.3	0.8
北 海 道	100.0	0.2	-	0.2	22.9	72.1	4.6
東 北	100.0	0.0	0.0	0.3	17.3	82.3	0.1
北 陸	100.0	0.2	0.3	1.8	36.4	59.9	1.4
関 東・東 山	100.0	0.3	5.2	41.7	50.0	2.5	0.3
東 海	100.0	0.4	2.2	31.1	48.8	17.3	0.2
近 畿	100.0	0.4	4.4	44.9	29.9	18.1	2.3
中 国	100.0	0.1	0.6	16.2	65.3	17.7	0.1
四 国	100.0	0.5	7.8	71.7	20.0	-	-
九 州	100.0	0.1	2.1	44.4	46.3	6.9	0.2

注：この表は水稻作況標本（基準）筆農家を使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

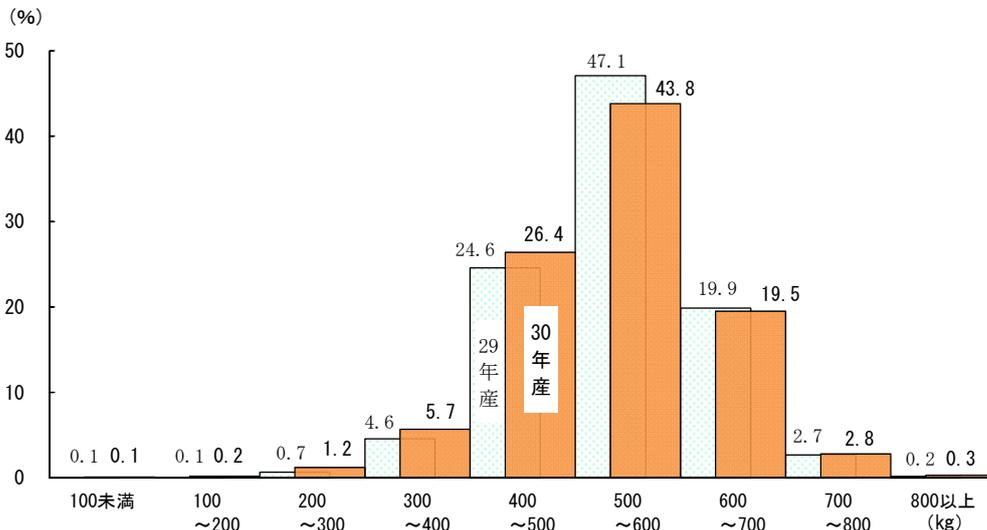
表7 平成30年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況

単位：％

全 国 農業地域	区 分	計	100kg 未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg 以上
全 国	筆数割合	100.0	0.1	0.2	1.2	5.7	26.4	43.8	19.5	2.8	0.3
	前年値	100.0	0.1	0.1	0.7	4.6	24.6	47.1	19.9	2.7	0.2
	対前年差(ポイント)	0.0	0.0	0.1	0.5	1.1	1.8	△ 3.3	△ 0.4	0.1	0.1
北 海 道	筆数割合	100.0	0.3	0.2	1.3	7.3	36.0	45.2	9.2	0.5	-
	前年値	100.0	-	-	0.2	1.6	17.8	45.3	31.3	3.8	-
	対前年差(ポイント)	0.0	0.3	0.2	1.1	5.7	18.2	△ 0.1	△ 22.1	△ 3.3	-
東 北	筆数割合	100.0	-	-	0.6	2.0	15.0	42.9	33.2	6.0	0.3
	前年値	100.0	-	0.0	0.3	2.3	16.0	42.2	32.3	6.4	0.5
	対前年差(ポイント)	0.0	-	0.0	0.3	△ 0.3	△ 1.0	0.7	0.9	△ 0.4	△ 0.2
北 陸	筆数割合	100.0	0.3	0.1	0.8	4.2	22.4	49.6	20.2	2.1	0.3
	前年値	100.0	-	-	0.6	4.3	21.6	53.3	19.4	0.7	0.1
	対前年差(ポイント)	0.0	0.3	0.1	0.2	△ 0.1	0.8	△ 3.7	0.8	1.4	0.2
関東・東山	筆数割合	100.0	-	0.1	0.3	5.1	24.3	41.3	22.5	5.8	0.6
	前年値	100.0	0.1	0.2	0.6	3.8	24.4	44.6	20.6	5.2	0.5
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	1.3	△ 0.1	△ 3.3	1.9	0.6	0.1
東 海	筆数割合	100.0	0.1	0.2	1.7	7.7	35.1	42.2	12.3	0.7	-
	前年値	100.0	0.1	-	1.4	7.0	34.9	45.1	10.8	0.7	-
	対前年差(ポイント)	0.0	0.0	0.2	0.3	0.7	0.2	△ 2.9	1.5	0.0	-
近 畿	筆数割合	100.0	0.1	-	1.8	6.7	33.3	46.3	11.7	0.1	-
	前年値	100.0	-	-	1.0	4.9	30.1	53.3	10.5	0.2	-
	対前年差(ポイント)	0.0	0.1	-	0.8	1.8	3.2	△ 7.0	1.2	△ 0.1	-
中 国	筆数割合	100.0	0.2	0.3	1.7	7.0	24.8	42.7	19.6	3.4	0.3
	前年値	100.0	0.2	0.2	1.0	3.3	24.0	49.0	20.1	2.1	0.1
	対前年差(ポイント)	0.0	0.0	0.1	0.7	3.7	0.8	△ 6.3	△ 0.5	1.3	0.2
四 国	筆数割合	100.0	-	1.0	3.1	11.7	40.7	36.1	7.0	0.2	0.2
	前年値	100.0	0.2	1.1	1.1	11.1	36.0	40.5	10.0	-	-
	対前年差(ポイント)	0.0	△ 0.2	△ 0.1	2.0	0.6	4.7	△ 4.4	△ 3.0	0.2	0.2
九 州	筆数割合	100.0	0.3	0.1	1.6	6.7	29.9	45.8	15.2	0.3	0.1
	前年値	100.0	0.2	0.1	1.0	6.8	28.9	50.7	12.1	0.2	-
	対前年差(ポイント)	0.0	0.1	0.0	0.6	△ 0.1	1.0	△ 4.9	3.1	0.1	0.1

注：10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

図3 平成30年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況（全国）



3 水稻の玄米品位の状況（統計表 22 ページ参照）

平成30年産水稻の玄米品位の状況は、全国では、整粒の割合が69.2%と、前年産に比べ1.4ポイント低くなっている。

表8 平成30年産水稻の玄米品位の状況（全国）

単位：％

区 分	整 粒	未熟粒	乳白粒・腹白粒	被害粒	死米・着色粒
重量割合	69.2	25.7	2.7	5.0	0.7
前年値	70.6	24.4	2.7	5.1	0.8
対前年差(ポイント)	△ 1.4	1.3	0.0	△ 0.1	△ 0.1

注：作況基準筆等の刈取試料を穀粒判別器を用いて品位分析したものである。

【統計表】

統計表一覧

ページ

1	平成 30 年産水稻の作付面積及び収穫量	10
2	平成 30 年産水稻の収量構成要素（水稻作況標本筆調査成績）	12
3	平成 30 年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況	14
4	平成 30 年産水稻玄米のふるい目幅別 10 a 当たり収量	16
5	平成 30 年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）	17
6	水稻における農家等が使用したふるい目幅の分布	18
7	平成 30 年産水稻の作況標本筆の 10 a 当たり玄米重の分布状況	19
8	平成 30 年産水稻の作柄表示地帯別作況指数	20
9	平成 30 年産水稻の玄米品位の状況	22
10	平成 30 年産水稻の被害面積及び被害量（全国）	22
11	平成 30 年産陸稲の作付面積及び収穫量	22

利用上の注意

- 1 統計数値については、次表の方法によって四捨五入しており、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。

原 数	7 桁以上 (100万)	6 桁 (10万)	5 桁 (1万)	4 桁 (1,000)	3 桁以下 (100)
四捨五入する桁数（下から）	3 桁	2 桁		1 桁	四捨五入しない
例					
四捨五入する前（原数）	1,234,567	123,456	12,345	1,234	123
四捨五入した数値（統計数値）	1,235,000	123,500	12,300	1,230	123

- 2 表中に用いた記号は次のとおりである。
 - 「0」： 単位に満たないもの（例：0.4ha→0ha）
 - 「0.0」： 増減がないもの
 - 「-」： 事実のないもの
 - 「…」： 事実不詳又は調査を欠くもの
 - 「△」： 負数又は減少したもの
 - 「nc」： 計算不能
- 3 この統計表に記載された数値等を他に転載する場合は、「平成 30 年産水陸稲の収穫量」（農林水産省）による旨を記載してください。

1 平成30年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 都道府県	作付面積（子実用）			10 a 当たり 収 量 ②	（参考）農家等が使用している ふるい目幅で選別		
	実 数 ①	前年産との比較			10 a 当たり 収 量 ③	10 a 当たり 平年収量 ④	作況指数 ⑤=③/④
		対差	対比				
	ha	ha	%	kg	kg	kg	
全 国 (1)	1,470,000	5,000	100	529	511	519	98
北 海 道 (2)	104,000	100	100	495	480	532	90
青 森 (3)	44,200	800	102	596	577	573	101
岩 手 (4)	50,300	500	101	543	526	522	101
宮 城 (5)	67,400	1,100	102	551	527	520	101
秋 田 (6)	87,700	800	101	560	533	554	96
山 形 (7)	64,500	0	100	580	556	580	96
福 島 (8)	64,900	900	101	561	535	528	101
茨 城 (9)	68,400	300	100	524	508	515	99
栃 木 (10)	58,500	900	102	550	537	528	102
群 馬 (11)	15,600	100	101	506	489	479	102
埼 玉 (12)	31,900	300	101	487	471	476	99
千 葉 (13)	55,600	400	101	542	525	530	99
東 京 (14)	133	△ 8	94	417	410	404	101
神 奈 川 (15)	3,080	△ 10	100	492	470	479	98
新 潟 (16)	118,200	1,900	102	531	500	527	95
富 山 (17)	37,300	△ 300	99	552	535	527	102
石 川 (18)	25,100	△ 200	99	519	507	506	100
福 井 (19)	25,000	100	100	530	503	500	101
山 梨 (20)	4,900	△ 60	99	542	526	533	99
長 野 (21)	32,200	△ 100	100	618	607	607	100
岐 阜 (22)	22,500	600	103	478	465	478	97
静 岡 (23)	15,800	100	101	506	496	513	97
愛 知 (24)	27,600	100	100	499	489	499	98
三 重 (25)	27,500	100	100	499	489	489	100
滋 賀 (26)	31,700	0	100	512	501	506	99
京 都 (27)	14,500	△ 200	99	502	491	501	98
大 阪 (28)	5,010	△ 140	97	494	475	480	99
兵 庫 (29)	37,000	400	101	492	479	490	98
奈 良 (30)	8,580	△ 30	100	514	499	500	100
和 歌 山 (31)	6,430	△ 130	98	492	479	484	99
鳥 取 (32)	12,800	200	102	498	488	504	97
島 根 (33)	17,500	0	100	524	515	502	103
岡 山 (34)	30,200	100	100	517	504	514	98
広 島 (35)	23,400	△ 300	99	525	517	513	101
山 口 (36)	19,800	△ 500	98	522	513	492	104
徳 島 (37)	11,400	△ 100	99	470	466	469	99
早期栽培 (38)	4,400	△ 50	99	466	463	459	101
普通栽培 (39)	7,000	△ 80	99	474	470	475	99
香 川 (40)	12,500	△ 300	98	479	470	491	96
愛 媛 (41)	13,900	0	100	498	492	493	100
高 知 (42)	11,500	△ 100	99	441	437	454	96
早期栽培 (43)	6,470	△ 30	100	465	462	475	97
普通栽培 (44)	5,000	△ 60	99	411	407	425	96
福 岡 (45)	35,300	△ 400	99	518	497	478	104
佐 賀 (46)	24,300	△ 300	99	532	514	503	102
長 崎 (47)	11,500	△ 100	99	499	483	463	104
熊 本 (48)	33,300	0	100	529	510	497	103
大 分 (49)	20,700	△ 300	99	501	478	480	100
宮 崎 (50)	16,100	△ 200	99	493	480	482	100
早期栽培 (51)	6,410	△ 50	99	476	469	469	100
普通栽培 (52)	9,670	△ 200	98	505	487	490	99
鹿 児 島 (53)	19,200	△ 1,200	94	481	468	469	100
早期栽培 (54)	4,340	△ 120	97	450	439	435	101
普通栽培 (55)	14,800	△ 1,200	93	490	477	479	100
沖 縄 (56)	716	△ 11	98	308	305	306	100
第一期稲 (57)	527	△ 10	98	364	362	358	101
第二期稲 (58)	189	△ 1	99	151	145	160	91

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
 2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
 3 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。

収穫量（子実用）				参 考		
実 数 ⑥＝①×②	前年産との比較			主 食 用 作付面積 ⑦	収 穫 量 （主食用） ⑧＝⑦×②	
	対差	対比	%			
t	t		%	ha	t	
7,780,000	△ 42,000		99	1,386,000	7,327,000	(1)
514,800	△ 67,000		88	98,900	489,600	(2)
263,400	4,700		102	39,600	236,000	(3)
273,100	7,700		103	48,800	265,000	(4)
371,400	16,700		105	64,500	355,400	(5)
491,100	△ 7,700		98	75,000	420,000	(6)
374,100	△ 11,600		97	56,400	327,100	(7)
364,100	12,700		104	61,200	343,300	(8)
358,400	900		100	66,800	350,000	(9)
321,800	28,000		110	54,700	300,900	(10)
78,900	1,600		102	13,700	69,300	(11)
155,400	△ 700		100	30,800	150,000	(12)
301,400	1,700		101	53,900	292,100	(13)
555	△ 25		96	133	555	(14)
15,200	△ 500		97	3,080	15,200	(15)
627,600	15,900		103	104,700	556,000	(16)
205,900	600		100	33,300	183,800	(17)
130,300	△ 1,000		99	23,200	120,400	(18)
132,500	1,800		101	23,600	125,100	(19)
26,600	△ 600		98	4,820	26,100	(20)
199,000	△ 4,200		98	31,300	193,400	(21)
107,600	700		101	21,500	102,800	(22)
79,900	△ 1,000		99	15,700	79,400	(23)
137,700	△ 3,100		98	26,700	133,200	(24)
137,200	5,700		104	27,100	135,200	(25)
162,300	△ 1,600		99	30,100	154,100	(26)
72,800	△ 2,200		97	13,900	69,800	(27)
24,700	△ 1,400		95	5,000	24,700	(28)
182,000	△ 1,400		99	35,500	174,700	(29)
44,100	△ 800		98	8,530	43,800	(30)
31,600	△ 1,700		95	6,430	31,600	(31)
63,700	△ 1,800		97	12,700	63,200	(32)
91,700	900		101	17,200	90,100	(33)
156,100	△ 7,600		95	29,400	152,000	(34)
122,900	△ 3,700		97	22,900	120,200	(35)
103,400	△ 2,400		98	18,900	98,700	(36)
53,600	△ 1,600		97	11,200	52,600	(37)
20,500	△ 900		96	(38)
33,200	△ 700		98	(39)
59,900	△ 2,100		97	12,500	59,900	(40)
69,200	△ 1,400		98	13,900	69,200	(41)
50,700	△ 3,900		93	11,400	50,300	(42)
30,100	△ 2,300		93	(43)
20,600	△ 1,400		94	(44)
182,900	1,200		101	34,900	180,800	(45)
129,300	△ 1,300		99	24,000	127,700	(46)
57,400	0		100	11,400	56,900	(47)
176,200	700		100	32,300	170,900	(48)
103,700	△ 2,600		98	20,600	103,200	(49)
79,400	△ 1,900		98	14,700	72,500	(50)
30,500	△ 1,400		96	(51)
48,800	△ 800		98	(52)
92,400	△ 6,700		93	18,300	88,000	(53)
19,500	△ 1,600		92	(54)
72,500	△ 5,900		92	(55)
2,210	20		101	716	2,210	(56)
1,920	20		101	(57)
285	△ 2		99	(58)

4 (参考)の農家等が使用しているふるい目幅で選別された③10a 当たり収量、④10a 当たり平均収量及び⑤作況指数については、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

2 平成30年産水稻の収量構成要素（水稻作況標本筆調査成績）

全 都 道 府 県	1㎡当たり 株数		1株当たり 有効穂数		1㎡当たり 有効穂数		1穂当たり もみ		1㎡当たり もみ		千もみ 当たり収量	
	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比	本 年	対平 年比
	株	%	本	%	本	%	粒	%	百粒	%	g	%
全 国 (1)	17.3	98	22.9	101	396	99	75.5	102	299	100	18.1	99
北 海 道 (2)	22.2	100	22.5	90	500	89	61.6	100	308	90	16.7	101
青 森 (3)	19.4	94	20.9	103	405	96	84.9	107	344	103	17.7	98
岩 手 (4)	17.3	94	23.8	101	412	95	69.2	105	285	100	19.4	101
宮 城 (5)	16.9	94	26.2	105	443	99	67.5	104	299	103	18.8	101
秋 田 (6)	18.8	98	21.4	95	403	94	74.2	102	299	95	19.1	103
山 形 (7)	19.3	99	24.0	101	464	100	68.3	101	317	101	18.7	97
福 島 (8)	17.3	97	22.9	104	396	101	77.8	103	308	104	18.6	99
茨 城 (9)	15.8	96	24.7	107	390	103	79.2	99	309	102	17.3	98
栃 木 (10)	17.0	98	22.0	108	374	106	82.4	97	308	103	18.2	98
群 馬 (11)	16.5	94	23.0	111	379	104	80.5	101	305	105	17.0	97
埼 玉 (12)	16.2	97	24.0	109	389	105	74.3	96	289	101	17.1	98
千 葉 (13)	16.0	98	24.9	107	398	104	80.2	102	319	107	17.3	94
東 京 (14)	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc
神 奈 川 (15)	17.0	98	19.7	99	335	98	80.3	99	269	97	18.6	103
新 潟 (16)	16.9	101	21.2	95	358	96	80.7	102	289	98	18.8	100
富 山 (17)	19.2	102	19.3	99	371	102	77.4	101	287	103	19.7	99
石 川 (18)	17.9	102	21.9	99	392	101	74.5	101	292	101	18.2	99
福 井 (19)	17.7	99	22.8	103	403	102	72.7	100	293	102	18.5	100
山 梨 (20)	16.5	95	22.8	99	376	94	79.0	104	297	98	18.5	101
長 野 (21)	18.0	98	22.6	100	406	97	80.3	102	326	99	19.3	101
岐 阜 (22)	15.7	96	22.7	103	356	99	75.0	101	267	100	18.3	98
静 岡 (23)	17.2	97	20.8	98	358	95	77.7	104	278	99	18.6	98
愛 知 (24)	16.8	97	22.6	102	380	99	76.1	102	289	102	17.7	97
三 重 (25)	15.8	96	23.9	105	377	100	76.9	102	290	102	17.7	98
滋 賀 (26)	16.0	95	23.3	105	373	99	79.6	99	297	99	17.6	101
京 都 (27)	16.4	99	20.3	99	333	97	82.6	101	275	99	18.5	99
大 阪 (28)	15.1	92	23.8	109	360	100	80.0	100	288	100	17.4	99
兵 庫 (29)	15.8	98	21.3	102	337	100	79.5	99	268	99	18.7	98
奈 良 (30)	15.7	94	23.1	107	362	101	80.9	99	293	99	17.8	101
和 歌 山 (31)	16.0	95	22.6	103	361	98	78.9	103	285	101	17.5	98
鳥 取 (32)	16.3	99	21.1	95	344	94	77.6	105	267	99	19.0	98
島 根 (33)	16.3	97	20.6	98	335	95	85.1	107	285	102	19.0	102
岡 山 (34)	15.2	96	23.4	106	356	102	80.6	99	287	101	18.5	98
広 島 (35)	15.5	96	22.8	101	353	97	79.9	101	282	98	19.3	103
山 口 (36)	16.4	98	22.3	106	366	104	78.7	100	288	104	18.5	100
徳 島 (37)	15.6	96	23.7	102	370	98	75.9	100	281	98	17.0	101
香 川 (38)	15.6	96	23.9	101	373	97	75.9	101	283	98	17.3	99
愛 媛 (39)	15.0	99	24.8	107	372	106	79.3	101	295	107	17.4	95
高 知 (40)	14.5	98	24.0	100	348	97	73.0	101	254	98	17.9	98
福 岡 (41)	16.3	99	24.4	107	398	106	78.9	101	314	108	16.8	97
佐 賀 (42)	16.6	97	26.4	112	438	108	73.7	98	323	106	16.8	97
長 崎 (43)	16.0	95	25.1	112	402	106	75.6	100	304	106	16.9	98
熊 本 (44)	15.2	97	26.6	107	405	105	78.3	102	317	107	17.0	96
大 分 (45)	14.8	94	25.4	110	376	103	80.9	100	304	103	16.7	95
宮 崎 (46)	16.4	97	24.0	101	393	98	73.5	104	289	101	17.3	97
鹿 児 島 (47)	17.6	99	21.6	100	380	100	72.6	99	276	99	17.9	101
沖 縄 (48)	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc

- 注：1 対平年比とは、過年次の作況標本筆結果から作成した各収量構成要素（1㎡当たり株数等）の平年値との対比である。
2 徳島県、高知県、宮崎県及び鹿児島県については作期別（早期栽培・普通栽培）の平均値である。
3 東京都及び沖縄県については、水稻作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。
4 千もみ当たり収量、玄米千粒重及び10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

粗粒数歩合		玄粒数歩合		玄粒千重		10a当たり粗玄米重		玄米重合		10a当たり玄米重		
本年	対平年比	本年	対平年比	本年	対平年比	本年	対平年比	本年	対平年比	本年	対平年比	
%	%	%	%	g	%	kg	%	%	%	kg	%	
88.3	100	95.5	100	21.5	100	555	99	97.5	100	541	99	(1)
80.2	101	96.0	100	21.6	100	524	91	97.9	100	513	90	(2)
83.4	98	96.5	101	22.0	100	619	101	98.4	101	609	101	(3)
91.2	100	96.9	100	21.9	101	562	101	98.2	100	552	101	(4)
90.6	101	95.9	100	21.6	100	576	104	97.6	100	562	103	(5)
91.0	103	96.3	100	21.8	100	584	98	97.8	99	571	98	(6)
90.9	99	95.8	99	21.4	98	606	98	97.7	99	592	97	(7)
89.3	100	96.0	100	21.7	99	586	103	97.6	100	572	103	(8)
89.0	100	94.5	99	20.6	99	553	100	96.9	100	536	100	(9)
94.2	102	94.8	100	20.4	97	578	102	97.2	100	562	102	(10)
85.6	97	93.5	102	21.2	99	537	101	96.5	101	518	102	(11)
88.2	99	94.1	101	20.6	99	513	99	96.5	100	495	99	(12)
87.1	97	94.2	98	21.1	99	570	101	96.8	99	552	100	(13)
...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	(14)
93.3	103	92.8	99	21.4	101	520	100	96.0	100	499	100	(15)
91.0	101	95.8	99	21.5	100	556	98	97.5	99	542	97	(16)
93.0	100	96.3	99	22.0	100	576	102	98.1	99	565	102	(17)
86.0	99	96.4	99	21.9	100	539	100	98.3	100	530	100	(18)
91.1	101	95.5	100	21.3	99	556	102	97.5	100	542	102	(19)
90.9	99	94.8	101	21.4	101	565	99	97.2	100	549	99	(20)
90.5	98	96.6	101	22.1	101	641	99	98.1	100	629	100	(21)
85.0	100	95.6	100	22.5	99	501	99	97.4	100	488	98	(22)
88.1	99	95.9	99	22.0	99	528	97	98.1	100	518	97	(23)
84.1	98	95.9	100	22.0	100	524	99	97.7	100	512	99	(24)
86.9	99	96.0	100	21.2	99	526	101	97.7	100	514	101	(25)
83.5	97	97.2	103	21.7	100	531	97	98.3	101	522	99	(26)
89.5	101	95.1	100	21.8	99	520	98	97.9	100	509	98	(27)
88.5	100	92.5	99	21.2	101	524	100	95.6	99	501	100	(28)
89.6	99	94.2	99	22.1	100	518	98	96.5	99	500	98	(29)
86.3	100	94.5	99	21.8	101	542	101	96.3	99	522	100	(30)
86.0	99	92.2	98	22.1	101	523	101	95.6	99	500	100	(31)
88.8	99	96.6	101	22.1	99	517	97	98.1	100	507	97	(32)
90.5	102	96.9	101	21.6	99	550	103	98.4	101	541	104	(33)
88.5	99	94.9	100	22.0	99	547	99	97.1	100	531	99	(34)
90.4	103	97.3	101	22.0	100	552	101	98.7	101	545	101	(35)
88.2	99	96.9	102	21.6	99	542	103	98.2	101	532	104	(36)
83.6	100	96.2	101	21.2	101	488	99	98.0	100	478	99	(37)
88.7	98	90.4	98	21.5	102	516	97	94.8	100	489	96	(38)
87.5	96	94.2	99	21.1	99	531	102	96.4	99	512	101	(39)
87.0	98	96.8	100	21.2	100	463	96	98.1	100	454	96	(40)
85.7	99	92.9	100	21.1	98	551	104	95.8	100	528	104	(41)
82.7	95	92.5	100	21.9	101	566	102	95.8	100	542	102	(42)
84.2	98	94.1	100	21.4	100	532	104	96.8	100	515	104	(43)
86.8	98	93.8	100	20.9	98	559	103	96.4	100	539	103	(44)
85.9	98	92.7	99	21.0	99	530	99	96.0	100	509	98	(45)
86.2	98	94.4	99	21.3	101	516	99	97.1	100	501	99	(46)
87.3	100	95.4	100	21.4	100	504	99	97.8	100	493	99	(47)
...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	...	nc	(48)

3 平成30年産水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況

全 都 道 府 県	ふるい目幅別重量分布状況						
	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
	%	%	%	%	%	%	%
全 国 (1)	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
北 海 道 (2)	100.0	0.6	1.1	1.4	2.1	11.5	83.3
青 森 (3)	100.0	0.6	1.1	1.5	2.2	13.3	81.3
岩 手 (4)	100.0	0.6	1.0	1.6	2.2	13.2	81.4
宮 城 (5)	100.0	0.8	1.5	2.0	3.2	17.5	75.0
秋 田 (6)	100.0	0.7	1.6	2.5	3.2	17.6	74.4
山 形 (7)	100.0	0.7	1.2	2.3	5.1	23.0	67.7
福 島 (8)	100.0	0.6	1.9	2.2	3.2	17.4	74.7
茨 城 (9)	100.0	1.1	2.0	2.2	4.1	20.9	69.7
栃 木 (10)	100.0	1.0	1.3	2.8	3.7	22.7	68.5
群 馬 (11)	100.0	1.4	1.9	3.7	5.5	25.3	62.2
埼 玉 (12)	100.0	1.2	2.1	3.0	4.8	26.4	62.5
千 葉 (13)	100.0	1.2	1.9	2.7	3.7	19.4	71.1
東 京 (14)	100.0	0.7	1.0	1.6	2.6	16.3	77.8
神 奈 川 (15)	100.0	1.7	2.8	3.3	5.9	24.9	61.4
新 潟 (16)	100.0	0.9	1.9	3.1	4.2	22.5	67.4
富 山 (17)	100.0	0.4	1.2	1.5	3.3	16.6	77.0
石 川 (18)	100.0	0.4	0.8	1.2	2.0	10.7	84.9
福 井 (19)	100.0	0.9	1.8	2.4	3.7	19.3	71.9
山 梨 (20)	100.0	1.1	1.9	2.2	3.8	17.2	73.8
長 野 (21)	100.0	0.7	1.0	1.4	1.8	11.2	83.9
岐 阜 (22)	100.0	1.0	1.7	2.3	2.8	14.0	78.2
静 岡 (23)	100.0	0.7	1.2	2.0	2.8	16.1	77.2
愛 知 (24)	100.0	0.8	1.3	2.1	2.7	12.6	80.5
三 重 (25)	100.0	0.7	1.3	2.0	1.9	11.1	83.0
滋 賀 (26)	100.0	0.8	1.3	1.9	2.5	14.8	78.7
京 都 (27)	100.0	0.8	1.3	1.9	2.3	11.8	81.9
大 阪 (28)	100.0	1.5	2.4	3.8	5.0	20.6	66.7
兵 庫 (29)	100.0	0.9	1.8	2.2	3.1	16.7	75.3
奈 良 (30)	100.0	1.0	2.0	2.4	3.4	15.6	75.6
和 歌 山 (31)	100.0	1.0	1.6	2.0	2.5	12.4	80.5
鳥 取 (32)	100.0	0.7	1.3	1.5	2.3	11.7	82.5
島 根 (33)	100.0	0.6	1.2	1.7	2.0	11.3	83.2
岡 山 (34)	100.0	1.0	1.6	3.3	4.0	18.1	72.0
広 島 (35)	100.0	0.5	1.0	1.2	1.8	10.9	84.6
山 口 (36)	100.0	0.6	1.2	1.9	2.5	13.5	80.3
徳 島 (37)	100.0	0.8	1.5	1.9	2.5	13.1	80.2
早 期 栽 培 (38)	100.0	0.6	1.1	1.5	2.1	12.0	82.7
普 通 栽 培 (39)	100.0	0.9	1.7	2.2	2.7	13.8	78.7
香 川 (40)	100.0	1.8	2.7	3.4	4.3	23.1	64.7
愛 媛 (41)	100.0	1.2	2.0	2.7	3.8	18.8	71.5
高 知 (42)	100.0	0.8	1.2	1.6	2.5	12.7	81.2
早 期 栽 培 (43)	100.0	0.6	0.9	1.1	1.8	10.1	85.5
普 通 栽 培 (44)	100.0	1.0	1.7	2.3	3.5	16.6	74.9
福 岡 (45)	100.0	1.4	2.6	3.4	3.8	20.6	68.2
佐 賀 (46)	100.0	1.3	2.1	3.0	3.5	18.2	71.9
長 崎 (47)	100.0	1.1	2.2	2.8	4.1	20.7	69.1
熊 本 (48)	100.0	1.2	2.4	2.7	4.1	20.1	69.5
大 分 (49)	100.0	1.6	3.0	3.9	6.0	26.5	59.0
宮 崎 (50)	100.0	0.9	1.8	2.5	3.3	20.0	71.5
早 期 栽 培 (51)	100.0	0.5	0.9	1.2	2.1	13.8	81.5
普 通 栽 培 (52)	100.0	1.2	2.3	3.3	4.1	23.8	65.3
鹿 児 島 (53)	100.0	0.9	1.7	2.5	3.5	17.6	73.8
早 期 栽 培 (54)	100.0	0.8	1.6	2.5	3.9	23.7	67.5
普 通 栽 培 (55)	100.0	0.9	1.7	2.5	3.4	16.0	75.5
沖 縄 (56)	100.0	0.8	1.7	2.1	3.3	14.3	77.8

注：1 対平均差に用いた平均値は、直近5か年の重量割合の平均値である。

2 未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる（以下同じ。）。

対平均差							
計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上	
ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	ポイント	
0.0	0.1	0.2	0.4	0.6	2.7	△ 4.0	(1)
0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	1.6	△ 2.2	(2)
0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	3.3	△ 4.0	(3)
0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	1.2	△ 1.7	(4)
0.0	0.1	0.5	0.6	1.2	4.3	△ 6.7	(5)
0.0	0.2	0.6	0.9	0.9	5.2	△ 7.8	(6)
0.0	0.2	0.3	1.1	2.9	10.9	△ 15.4	(7)
0.0	0.2	0.6	0.5	1.2	5.7	△ 8.2	(8)
0.0	0.5	0.6	0.4	1.1	2.9	△ 5.5	(9)
0.0	0.0	△ 0.1	0.3	0.4	0.3	△ 0.9	(10)
0.0	△ 0.3	0.1	0.2	△ 1.4	2.1	△ 0.7	(11)
0.0	0.0	0.2	0.0	0.4	0.6	△ 1.2	(12)
0.0	0.4	0.8	0.7	1.1	1.6	△ 4.6	(13)
0.0	△ 0.5	△ 0.8	△ 1.6	△ 2.3	△ 3.6	8.8	(14)
0.0	△ 0.2	0.9	△ 0.2	1.1	5.7	△ 7.3	(15)
0.0	0.3	0.8	1.6	2.1	10.4	△ 15.2	(16)
0.0	△ 0.1	0.3	0.2	1.2	1.2	△ 2.8	(17)
0.0	△ 0.1	0.0	0.1	0.2	△ 0.5	0.3	(18)
0.0	0.1	0.4	0.7	1.4	5.5	△ 8.1	(19)
0.0	0.0	0.2	0.4	0.3	0.2	△ 1.1	(20)
0.0	0.0	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.6	△ 2.2	3.3	(21)
0.0	0.2	0.4	0.5	0.6	2.4	△ 4.1	(22)
0.0	0.2	0.1	0.3	0.4	2.4	△ 3.4	(23)
0.0	0.2	0.2	0.6	0.7	1.1	△ 2.8	(24)
0.0	△ 0.3	△ 0.1	0.0	△ 0.6	△ 2.1	3.1	(25)
0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.1	0.1	1.9	△ 1.6	(26)
0.0	0.1	0.0	0.4	0.6	2.3	△ 3.4	(27)
0.0	0.2	0.2	△ 0.5	0.5	△ 0.2	△ 0.2	(28)
0.0	△ 0.1	0.2	△ 0.2	0.1	1.3	△ 1.3	(29)
0.0	0.2	0.1	0.3	0.4	0.7	△ 1.7	(30)
0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	△ 1.2	0.8	(31)
0.0	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.2	0.8	△ 0.2	(32)
0.0	△ 0.1	0.1	△ 0.1	0.1	0.4	△ 0.4	(33)
0.0	0.0	0.0	0.9	1.0	2.6	△ 4.5	(34)
0.0	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.2	△ 0.8	2.1	(35)
0.0	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.6	△ 2.2	4.1	(36)
0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.6	△ 0.3	△ 2.2	3.4	(37)
0.0	△ 0.4	△ 0.3	△ 0.9	△ 0.5	△ 3.3	5.4	(38)
0.0	△ 0.2	0.0	△ 0.5	△ 0.2	△ 1.5	2.4	(39)
0.0	0.6	0.2	△ 0.2	△ 0.7	△ 2.2	2.3	(40)
0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.4	0.9	(41)
0.0	0.0	0.0	0.1	△ 0.1	△ 0.2	0.2	(42)
0.0	0.0	0.1	0.0	△ 0.1	△ 0.6	0.6	(43)
0.0	△ 0.1	0.0	0.1	△ 0.1	0.3	△ 0.2	(44)
0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.8	△ 1.6	3.1	(45)
0.0	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.4	△ 1.7	2.6	(46)
0.0	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.9	△ 1.6	△ 6.1	9.3	(47)
0.0	△ 0.1	0.2	△ 0.6	△ 0.5	△ 2.3	3.3	(48)
0.0	0.0	△ 0.2	△ 0.1	△ 1.0	△ 1.3	2.6	(49)
0.0	△ 0.3	0.0	△ 0.2	△ 0.9	△ 3.4	4.8	(50)
0.0	△ 0.2	△ 0.2	△ 0.3	△ 0.5	△ 5.0	6.2	(51)
0.0	△ 0.3	0.0	△ 0.2	△ 1.2	△ 2.6	4.3	(52)
0.0	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.8	△ 0.9	△ 4.7	7.1	(53)
0.0	△ 0.1	0.0	△ 0.2	0.0	0.1	0.2	(54)
0.0	△ 0.4	△ 0.6	△ 1.0	△ 1.3	△ 6.3	9.6	(55)
0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.3	△ 4.8	6.1	(56)

4 平成30年産水稻玄米のふるい目幅別10a当たり収量

単位：kg

全 国 都道府県						
	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	529	524	516	504	486	393
北 海 道	495	492	487	480	469	412
青 森	596	592	586	577	564	485
岩 手	543	540	534	526	514	442
宮 城	551	547	538	527	510	413
秋 田	560	556	547	533	515	417
山 形	580	576	569	556	526	393
福 島	561	558	547	535	517	419
茨 城	524	518	508	496	475	365
栃 木	550	545	537	522	502	377
群 馬	506	499	489	471	443	315
埼 玉	487	481	471	456	433	304
千 葉	542	535	525	511	491	385
東 京	417	414	410	403	392	324
神 奈 川	492	484	470	454	425	302
新 潟	531	526	516	500	477	358
富 山	552	550	543	535	517	425
石 川	519	517	513	507	496	441
福 井	530	525	516	503	483	381
山 梨	542	536	526	514	493	400
長 野	618	614	607	599	588	519
岐 阜	478	473	465	454	441	374
静 岡	506	502	496	486	472	391
愛 知	499	495	489	478	465	402
三 重	499	496	489	479	470	414
滋 賀	512	508	501	492	479	403
京 都	502	498	491	482	470	411
大 阪	494	487	475	456	431	329
兵 庫	492	488	479	468	453	370
奈 良	514	509	499	486	469	389
和 歌 山	492	487	479	469	457	396
鳥 取	498	495	488	481	469	411
島 根	524	521	515	506	495	436
岡 山	517	512	504	486	466	372
広 島	525	522	517	511	501	444
山 口	522	519	513	503	490	419
徳 島	470	466	459	450	439	377
早期栽培	466	463	458	451	441	385
普通栽培	474	470	462	451	438	373
香 川	479	470	457	441	421	310
愛 媛	498	492	482	469	450	356
高 知	441	437	432	425	414	358
早期栽培	465	462	458	453	445	398
普通栽培	411	407	400	390	376	308
福 岡	518	511	497	480	460	353
佐 賀	532	525	514	498	479	383
長 崎	499	494	483	469	448	345
熊 本	529	523	510	496	474	368
大 分	501	493	478	458	428	296
宮 崎	493	489	480	467	451	352
早期栽培	476	474	469	464	454	388
普通栽培	505	499	487	471	450	330
鹿 児 島	481	477	468	456	440	355
早期栽培	450	446	439	428	410	304
普通栽培	490	486	477	465	448	370
沖 縄	308	306	300	294	284	240

注：ふるい目幅別の10a当たり収量とは、都道府県別の10a当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

5 平成30年産水稻玄米のふるい目幅別収穫量（子実用）

単位：t

全 国 都道府県	ふるい目幅別					
	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
全 国	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
北海道	514,800	511,700	506,000	498,800	488,000	428,800
青 森	263,400	261,800	258,900	255,000	249,200	214,100
岩 手	273,100	271,500	268,700	264,400	258,400	222,300
宮 城	371,400	368,400	362,900	355,400	343,500	278,600
秋 田	491,100	487,700	479,800	467,500	451,800	365,400
山 形	374,100	371,500	367,000	358,400	339,300	253,300
福 島	364,100	361,900	355,000	347,000	335,300	272,000
茨 城	358,400	354,500	347,300	339,400	324,700	249,800
栃 木	321,800	318,600	314,400	305,400	293,500	220,400
群 馬	78,900	77,800	76,300	73,400	69,000	49,100
埼 玉	155,400	153,500	150,300	145,600	138,200	97,100
千 葉	301,400	297,800	292,100	283,900	272,800	214,300
東 京	555	551	546	537	522	432
神 奈 川	15,200	14,900	14,500	14,000	13,100	9,330
新 潟	627,600	622,000	610,000	590,600	564,200	423,000
富 山	205,900	205,100	202,600	199,500	192,700	158,500
石 川	130,300	129,800	128,700	127,200	124,600	110,600
福 井	132,500	131,300	128,900	125,700	120,800	95,300
山 梨	26,600	26,300	25,800	25,200	24,200	19,600
長 野	199,000	197,600	195,600	192,800	189,200	167,000
岐 阜	107,600	106,500	104,700	102,200	99,200	84,100
静 岡	79,900	79,300	78,400	76,800	74,500	61,700
愛 知	137,700	136,600	134,800	131,900	128,200	110,800
三 重	137,200	136,200	134,500	131,700	129,100	113,900
滋 賀	162,300	161,000	158,900	155,800	151,800	127,700
京 都	72,800	72,200	71,300	69,900	68,200	59,600
大 阪	24,700	24,300	23,700	22,800	21,600	16,500
兵 庫	182,000	180,400	177,100	173,100	167,400	137,000
奈 良	44,100	43,700	42,800	41,700	40,200	33,300
和 歌 山	31,600	31,300	30,800	30,100	29,400	25,400
鳥 取	63,700	63,300	62,400	61,500	60,000	52,600
島 根	91,700	91,200	90,000	88,500	86,700	76,300
岡 山	156,100	154,500	152,000	146,900	140,600	112,400
広 島	122,900	122,300	121,100	119,600	117,400	104,000
山 口	103,400	102,800	101,500	99,600	97,000	83,000
徳 島	53,600	53,200	52,400	51,300	50,000	43,000
早期栽培	20,500	20,400	20,200	19,800	19,400	17,000
普通栽培	33,200	32,900	32,300	31,600	30,700	26,100
香 川	59,900	58,800	57,200	55,200	52,600	38,800
愛 媛	69,200	68,400	67,000	65,100	62,500	49,500
高 知	50,700	50,300	49,700	48,900	47,600	41,200
早期栽培	30,100	29,900	29,600	29,300	28,800	25,700
普通栽培	20,600	20,400	20,000	19,600	18,800	15,400
福 岡	182,900	180,300	175,600	169,400	162,400	124,700
佐 賀	129,300	127,600	124,900	121,000	116,500	93,000
長 崎	57,400	56,800	55,500	53,900	51,500	39,700
熊 本	176,200	174,100	169,900	165,100	157,900	122,500
大 分	103,700	102,000	98,900	94,900	88,700	61,200
宮 崎	79,400	78,700	77,300	75,300	72,700	56,800
早期栽培	30,500	30,300	30,100	29,700	29,100	24,900
普通栽培	48,800	48,200	47,100	45,500	43,500	31,900
鹿 児 島	92,400	91,600	90,000	87,700	84,500	68,200
早期栽培	19,500	19,300	19,000	18,500	17,800	13,200
普通栽培	72,500	71,800	70,600	68,800	66,300	54,700
沖 縄	2,210	2,190	2,160	2,110	2,040	1,720

注：ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、都道府県別の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

6 水稲における農家等が使用したふるい目幅の分布

【平成30年産水稲作況標本（基準）筆農家からの聞き取り結果】

単位：％

全 国 都 道 府 県	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以上
全 国	100.0	0.2	2.2	25.2	37.3	34.3	0.8
北 海 道	100.0	0.2	—	0.2	22.9	72.1	4.6
青 森	100.0	—	—	—	0.6	99.4	—
岩 手	100.0	—	0.3	0.6	6.7	92.1	0.3
宮 城	100.0	—	—	—	3.2	96.8	—
秋 田	100.0	0.3	—	0.8	19.6	79.3	—
山 形	100.0	—	—	—	14.9	84.8	0.3
福 島	100.0	—	—	0.6	61.9	37.5	—
茨 城	100.0	—	1.1	13.5	84.3	0.7	0.4
栃 木	100.0	—	—	4.5	94.8	0.7	—
群 馬	100.0	1.2	5.4	85.1	6.5	1.8	—
埼 玉	100.0	1.8	29.3	62.3	6.6	—	—
千 葉	100.0	—	2.5	87.5	8.9	0.7	0.4
東 京	100.0	—	50.0	50.0	—	—	—
神 奈 川	100.0	—	18.2	75.8	3.0	3.0	—
新 潟	100.0	0.4	0.6	3.6	59.0	34.6	1.8
富 山	100.0	—	—	0.5	11.7	85.5	2.3
石 川	100.0	—	—	0.4	47.2	52.4	—
福 井	100.0	—	—	0.4	1.7	96.6	1.3
山 梨	100.0	—	11.6	32.6	55.8	—	—
長 野	100.0	—	—	21.4	67.9	10.0	0.7
岐 阜	100.0	—	3.1	48.1	43.8	4.4	0.6
静 岡	100.0	0.5	5.9	48.5	44.1	0.5	0.5
愛 知	100.0	—	—	6.2	38.7	55.1	—
三 重	100.0	0.8	0.8	29.5	65.5	3.4	—
滋 賀	100.0	0.5	—	9.6	28.9	61.0	—
京 都	100.0	—	0.6	33.9	52.2	13.3	—
大 阪	100.0	4.3	24.3	67.1	2.9	1.4	—
兵 庫	100.0	—	6.7	37.9	43.7	2.9	8.8
奈 良	100.0	—	4.7	80.4	14.0	0.9	—
和 歌 山	100.0	—	0.9	99.1	—	—	—
鳥 取	100.0	—	—	10.2	89.1	0.7	—
島 根	100.0	—	—	4.1	31.6	64.3	—
岡 山	100.0	—	2.0	31.9	65.3	0.8	—
広 島	100.0	—	0.5	25.0	69.6	4.4	0.5
山 口	100.0	0.5	—	3.1	78.2	18.2	—
徳 島	100.0	0.6	9.0	78.9	11.5	—	—
香 川	100.0	1.3	14.9	65.0	18.8	—	—
愛 媛	100.0	—	1.9	55.4	42.7	—	—
高 知	100.0	—	5.4	88.5	6.1	—	—
福 岡	100.0	—	—	13.9	85.7	0.4	—
佐 賀	100.0	—	—	0.9	56.3	41.9	0.9
長 崎	100.0	0.8	16.9	62.3	16.9	3.1	—
熊 本	100.0	—	1.8	39.2	58.3	0.7	—
大 分	100.0	—	1.0	48.0	50.5	—	0.5
宮 崎	100.0	—	0.5	99.0	0.5	—	—
鹿 児 島	100.0	—	—	86.7	13.3	—	—
沖 縄	100.0	—	30.0	70.0	—	—	—

注：農家等が使用したふるい目幅の分布とは、水稲作況標本（基準）筆農家が使用したふるい目幅別の農家数割合を示したものである。

7 平成30年産水稻の作況標本筆の10a 当たり玄米重の分布状況

単位:%

全 国 都道府県	計	100kg未満	100 ～200	200 ～300	300 ～400	400 ～500	500 ～600	600 ～700	700 ～800	800kg以上
全 国	100.0	0.1	0.2	1.2	5.7	26.4	43.8	19.5	2.8	0.3
北 海 道	100.0	0.3	0.2	1.3	7.3	36.0	45.2	9.2	0.5	-
青 森	100.0	-	-	-	1.5	10.0	34.5	40.7	12.4	0.9
岩 手	100.0	-	-	0.3	2.9	23.5	44.2	25.9	3.2	-
宮 城	100.0	-	-	0.6	1.5	14.9	55.0	27.7	0.3	-
秋 田	100.0	-	-	0.3	2.1	14.5	47.3	31.6	3.9	0.3
山 形	100.0	-	-	1.2	0.9	12.4	33.8	42.0	9.4	0.3
福 島	100.0	-	-	1.4	3.4	14.3	42.0	31.4	6.8	0.7
茨 城	100.0	-	-	0.4	2.1	30.7	49.6	16.8	0.4	-
栃 木	100.0	-	-	0.4	3.6	20.4	44.2	25.7	5.7	-
群 馬	100.0	-	-	-	6.7	34.4	46.7	11.1	1.1	-
埼 玉	100.0	-	0.6	0.6	11.7	37.8	40.9	7.8	0.6	-
千 葉	100.0	-	-	0.4	4.2	20.0	49.7	21.9	3.8	-
東 京
神 奈 川	100.0	-	-	-	15.0	31.7	38.3	15.0	-	-
新 潟	100.0	0.6	0.2	0.4	5.4	23.2	46.4	19.4	3.8	0.6
富 山	100.0	-	-	-	1.8	20.6	43.6	30.7	2.8	0.5
石 川	100.0	0.4	-	2.2	5.7	23.9	47.8	20.0	-	-
福 井	100.0	-	-	0.9	2.2	20.9	63.8	12.2	-	-
山 梨	100.0	-	-	-	7.5	28.8	29.9	25.0	6.3	2.5
長 野	100.0	-	-	0.4	2.5	8.1	23.2	42.6	20.4	2.8
岐 阜	100.0	-	-	3.2	9.2	38.9	41.2	7.0	0.5	-
静 岡	100.0	-	-	0.6	5.6	34.6	44.1	14.0	1.1	-
愛 知	100.0	0.5	0.5	1.4	7.6	31.0	45.2	13.8	-	-
三 重	100.0	-	0.4	1.7	8.3	36.1	38.3	13.9	1.3	-
滋 賀	100.0	-	-	1.4	3.3	29.5	55.3	10.0	0.5	-
京 都	100.0	-	-	3.3	8.7	28.0	47.3	12.7	-	-
大 阪	100.0	-	-	6.0	8.0	30.0	42.0	14.0	-	-
兵 庫	100.0	-	-	0.9	7.8	40.0	40.0	11.3	-	-
奈 良	100.0	-	-	1.0	5.1	32.3	45.4	16.2	-	-
和 歌 山	100.0	1.0	-	1.0	9.0	36.0	44.0	9.0	-	-
鳥 取	100.0	-	-	2.0	11.3	30.7	40.0	13.3	2.7	-
島 根	100.0	-	0.5	2.6	7.7	23.1	41.0	21.0	4.1	-
岡 山	100.0	-	-	0.8	5.8	25.0	48.0	17.5	2.9	-
広 島	100.0	0.5	0.9	1.9	6.9	22.7	37.9	21.8	6.0	1.4
山 口	100.0	0.5	-	1.6	4.3	24.3	45.0	23.2	1.1	-
徳 島	100.0	-	1.3	1.3	12.7	48.0	28.0	8.0	-	0.7
香 川	100.0	-	-	2.0	11.3	38.0	40.7	7.3	0.7	-
愛 媛	100.0	-	0.7	2.7	5.4	33.8	44.6	12.8	-	-
高 知	100.0	-	1.8	5.9	16.5	43.4	31.8	0.6	-	-
福 岡	100.0	-	-	1.5	1.2	31.5	50.8	15.0	-	-
佐 賀	100.0	-	-	1.9	5.2	19.0	49.6	23.3	0.5	0.5
長 崎	100.0	1.3	0.7	2.7	8.7	25.3	48.6	12.7	-	-
熊 本	100.0	-	-	0.7	5.4	25.7	50.7	17.1	0.4	-
大 分	100.0	-	-	1.7	11.1	32.8	39.9	13.9	0.6	-
宮 崎	100.0	-	-	0.5	9.1	39.9	39.9	10.6	-	-
鹿 児 島	100.0	1.5	0.5	3.0	9.0	35.2	37.7	12.1	1.0	-
沖 縄

注：1 東京都及び沖縄県については、水稻作況標本筆を設置していないことから「…」で示した。

2 10a 当たり玄米重は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。

8 平成30年産水稻の作柄表示地帯別作況指数

【農家等が使用しているふるい目幅ベース】

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数		
北海道 (90)	石狩	93	群馬 (102)	中毛	103		
	南空知	87		北毛	101		
	北空知	90		東毛	102		
	上川	90		埼玉 (99)	東部	98	
	留萌	91			西部	101	
	渡島	94			千葉 (99)	京葉	98
	檜山	93				九十九里	98
	後志	94		南房総		102	
	胆振	89		東部		101	
	日高	94		東京 (101)	-	101	
オホーツク・十勝	91	神奈川 (98)	-		98		
青森 (101)	青森		100		新潟 (95)	岩手	93
	津軽		100			下越	90
	南部・下北		103	中越		97	
	岩手 (101)	北上川上流	101	上佐		96	
北上川下流		101	魚沼	97			
東部		102	越前	97			
北部		101	佐渡	86			
宮城 (101)	南部	102	富山 (102)	-	102		
	中北部	102		石川 (100)	加賀	100	
	東部	101			能登	100	
	東部	101			福井 (101)	嶺北	101
秋田 (96)	県中	96	嶺南			100	
	県中	96	山梨 (99)	-		99	
	県南	96		長野 (100)		東南	102
	山形 (96)	村山			96	南信	101
最上		97			中信	99	
置賜		97	北信		97		
庄内		95	岐阜 (97)	西濃	97		
福島 (101)	中通り	102		中濃	98		
	浜通り	102		東濃	98		
	会津	99		飛騨	99		
	茨城 (99)	北部	100	静岡 (97)	東部	95	
鹿行部		100	西部		99		
南西部		97	栃木 (102)		北部	103	
西部		98			中部	101	
栃木 (102)	北部	103		南部	101		
	中部	101					
	中部	101					
	南部	101					

注：1 全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数	都道府県 (作況指数)	作柄表示地帯	作況指数
愛知 (98)	尾張	98	高知 (96)	中東部	97
	西三河	98		西東部	96
	東三河	98			
三重 (100)	北勢	100	福岡 (104)	福岡	103
	中勢	100		北東部	105
	南勢	100		筑後	104
	伊賀	99			
滋賀 (99)	湖北	99	佐賀 (102)	佐賀	102
	湖南	99		松浦	104
京都 (98)	南部	99	長崎 (104)	南部	104
	北部	97		北部	104
				五島	105
大阪 (99)	-	99	熊本 (103)	壱岐・対馬	107
				県北	102
兵庫 (98)	県南	98		阿蘇	102
	県北	96	県南	104	
	淡路	100	天草	103	
奈良 (100)	-	100	大分 (100)	北部	98
				湾岸	99
和歌山 (99)	-	99		南部	101
			日田	102	
鳥取 (97)	東部	95	宮崎 (100)	広域沿海	99
	西部	97		広域霧島	100
				西北山間	100
島根 (103)	出雲	103	鹿児島 (100)	薩摩半島	101
	石見	100		出水薩摩	101
岡山 (98)	南部	98		伊佐始良	100
	中部	99		大隅半島	98
				熊毛・大島	102
広島 (101)	南部	101	沖縄 (100)	沖縄諸島	98
	北部	101		八重山	100
山口 (104)	東部	104			
	西部	104			
	長北	103			
徳島 (99)	北部	99			
	南部	101			
香川 (96)	-	96			
愛媛 (100)	東予	100			
	中予	101			
	南予	98			

2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）と普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

9 平成30年産水稻の玄米品位の状況

単位：％

全国 農業地域	区 分	整 粒	未熟粒	被害粒		
				乳白粒・腹白粒	死米・着色粒	
全 国	重量割合	69.2	25.7	2.7	5.0	0.7
	前 年 値	70.6	24.4	2.7	5.1	0.8
	対前年差(ポイント)	△ 1.4	1.3	0.0	△ 0.1	△ 0.1
北 海 道	重量割合	64.9	29.0	3.7	6.2	1.0
	前 年 値	66.9	28.7	5.1	4.5	1.2
	対前年差(ポイント)	△ 2.0	0.3	△ 1.4	1.7	△ 0.2
東 北	重量割合	74.6	21.2	1.2	4.2	0.4
	前 年 値	70.0	23.6	1.5	6.3	0.7
	対前年差(ポイント)	4.6	△ 2.4	△ 0.3	△ 2.1	△ 0.3
北 陸	重量割合	69.8	22.8	1.9	7.5	0.3
	前 年 値	72.5	21.3	2.6	6.3	0.6
	対前年差(ポイント)	△ 2.7	1.5	△ 0.7	1.2	△ 0.3
関東・東山	重量割合	68.0	27.9	3.3	4.3	0.8
	前 年 値	72.8	24.1	2.4	3.1	0.6
	対前年差(ポイント)	△ 4.8	3.8	0.9	1.2	0.2
東 海	重量割合	62.7	31.7	6.0	5.6	1.4
	前 年 値	71.7	25.0	5.3	3.3	1.9
	対前年差(ポイント)	△ 9.0	6.7	0.7	2.3	△ 0.5
近 畿	重量割合	66.5	27.0	2.5	6.5	0.7
	前 年 値	70.2	25.3	3.6	4.5	0.9
	対前年差(ポイント)	△ 3.7	1.7	△ 1.1	2.0	△ 0.2
中 国	重量割合	68.2	27.4	3.1	4.6	0.8
	前 年 値	72.2	22.6	3.2	5.5	0.9
	対前年差(ポイント)	△ 4.0	4.8	△ 0.1	△ 0.9	△ 0.1
四 国	重量割合	65.9	28.5	4.2	5.9	1.8
	前 年 値	66.8	28.7	5.0	4.6	1.3
	対前年差(ポイント)	△ 0.9	△ 0.2	△ 0.8	1.3	0.5
九 州	重量割合	66.2	29.1	3.2	4.8	0.9
	前 年 値	68.1	26.7	2.2	5.2	0.9
	対前年差(ポイント)	△ 1.9	2.4	1.0	△ 0.4	0.0

注：1 作況基準筆等の刈取試料を穀粒判別器を用いて品位分析したものである（九州には沖縄県のデータを含む。）。
 2 当該品位分析は、全国農業地域ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて9割を占めるまでの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

10 平成30年産水稻の被害面積及び被害量（全国）

被害種類	被害面積	被害量	被害率	
			実 数	対前年差
	ha	t	%	ポイント
冷 害	110,900	36,400	0.5	△ 0.1
日 照 不 足	1,045,000	251,500	3.2	0.1
高 温 障 害	653,300	94,300	1.2	1.0
いもち病	211,300	49,100	0.6	△ 0.2
ウンカ	48,300	6,500	0.1	△ 0.1
カメムシ	109,300	12,800	0.2	0.1

11 平成30年産陸稲の作付面積及び収穫量

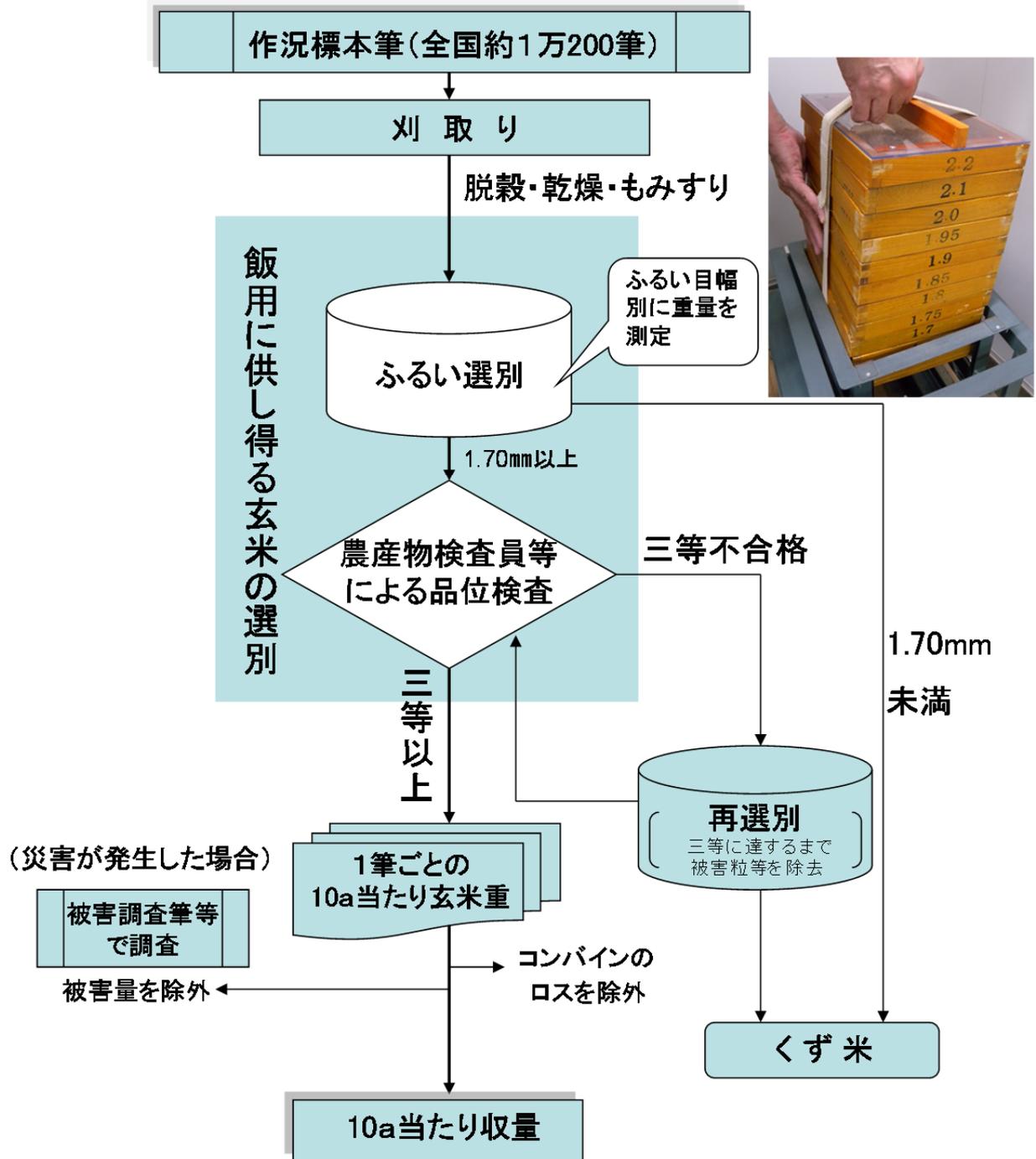
全 国 都道府県	作付面積 (子実用)	10 a 当たり 収 量	収 穫 量 (子 実 用)	(参 考)
				10 a 当たり 平均収量対比
	ha	kg	t	%
全 国	750	232	1,740	100
うち 茨 城	528	246	1,300	105
うち 栃 木	183	206	377	88

注：1 調査は、平成29年産作付面積調査結果に基づき、全国の作付面積のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県を調査の範囲（主産県）として実施しており、全国値については主産県の結果を基に推計した。
 2 (参考) 10 a 当たり平均収量対比とは、10 a 当たり平均収量（原則として過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10 a 当たり収量の比率である。

【参考 1】

収穫量調査の流れ

○収穫量調査は、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的として、作況標本筆（【参考 2】参照）ごとに一定面積の稲を刈り取り、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合45%）以上に相当するよう、ふるい目幅1.70mm以上で選別を行い、その重さを計測している（下図参照）。



【参考2】

作況標本筆^{ふで}とは

収穫量の実測調査の対象とした作況標本筆（1枚のほ場^{ふで}を筆と呼ぶ。）は、各都道府県の水稲の状況が把握できるように、標本理論に基づいて次のように各地で選定し（全国で1万200筆）調査している。

全国の全ての土地
(母集団)



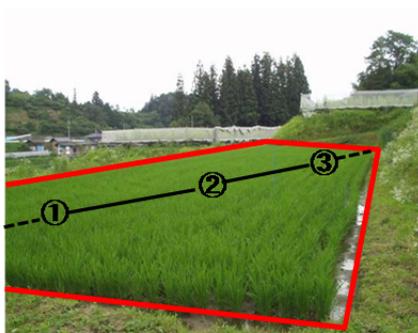
- 1 全国の全ての土地を200m四方（北海道は、400m四方）に区切って編成した単位区のうち、水田が含まれる単位区を調査母集団とし、その中から、無作為抽出法（人間の恣意を排したくじ引きのような選び方）により「標本単位区」を選んでいる。

標本単位区
(200m四方の土地)



- 2 標本単位区の中から無作為に1枚の水田ほ場を選び、「作況標本筆」としている。

作況標本筆
(全国で1万200筆)



- 3 各作況標本筆の対角線上の3か所（①、②、③）を実測調査箇所として、調査箇所ごとに1㎡（合計3㎡）分のサンプル採取（坪刈り）を行っている。

【調査の概要】

1 調査の目的

本調査は、作物統計調査の作付面積調査及び収穫量調査として実施したものであり、水陸稲の作付面積、作柄状況・収穫量等を明らかにすることにより、生産対策、需給見通しの策定、経営安定対策、技術指導等の農政推進のための資料とすることを目的としている。

2 調査の対象

(1) 水稲

全国の各都道府県を対象に実施している。

(2) 陸稲

全ての都道府県を対象とする全国調査（直近では作付面積調査及び収穫量調査ともに平成29年産）を作付面積調査にあつては3年、収穫量調査にあつては6年ごとに実施している。その中間年に当たる本年産にあつては、全国調査年における作付面積の全国値のおおむね80%を占めるまでの上位都道府県を調査対象（主産県）としている。

3 調査対象数

(1) 作付面積調査

ア 水稲

標本単位区：39,408 単位区

イ 陸稲

	関係団体調査		
	団体数 ①	回収数 ②	回収率 ③=②/①
陸 稲	団体 18	団体 18	% 100.0

(2) 収穫量調査

ア 水稲

作況標本筆：10,178 筆 作況基準筆：551 筆

イ 陸稲

	関係団体調査			標本経営体調査				
	団体数 ①	有効 回収数 ②	有効 回収率 ③=②/①	母集団 の大きさ ④	調査対象 経営体数 ⑤	抽出率 ⑥=⑤/④	有効 回収数 ⑦	有効 回収率 ⑧=⑦/⑤
陸 稲	団体 18	団体 13	% 72.2	経営体 1,156	経営体 346	% 29.9	経営体 85	% 24.6

注：「有効回収数」とは、集計に用いた関係団体及び標本経営体の数であり、回収はされたが、当年産において作付けがなかった関係団体及び標本経営体は含まれていない。

関係団体調査は、陸稲の集荷を行っている全ての農協等の関係団体に対して調査を実施している全数調査である。

都道府県ごとの収穫量に占める関係団体の取扱数量の割合が8割に満たない都道府県については、2015年農林業センサスにおいて、陸稲を販売目的で作付けし、関係団体以外に出荷した農林業経営体から無作為に抽出をした。

4 調査事項

(1) 作付面積調査

水陸稲：作付面積

(2) 収穫量調査

ア 水 稲： 登熟状況、10 a 当たり収量、被害状況、被害種類別被害面積・被害量、
耕種条件等

イ 陸 稲： 10 a 当たり収量及び収穫量

5 調査期日

(1) 作付面積調査

ア 水 稲：平成 30 年 7 月 15 日現在

イ 陸 稲：収穫期

(2) 収穫量調査

水陸稲：収穫期

6 調査・集計方法

(1) 作付面積調査

ア 水 稲

職員又は統計調査員による標本単位区に対する実測調査により行った。なお、職員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完して取りまとめている。

イ 陸 稲

関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査により行った。

集計は、関係団体調査結果を基に職員又は統計調査員による巡回・見積り及び職員による情報収集により補完している。

なお、本年産調査は主産県調査年に当たることから、全国値については、全国調査を行った平成 29 年産の調査結果に基づき、次により推計した。

全国値＝主産県の作付面積の合計値＋主産県以外の各都道府県（以下「非主産県」という。）の作付面積（X）の合計値

X：平成 29 年産における非主産県の作付面積の合計値×作付面積の変動率（y）

y：平成 30 年産における主産県の作付面積の合計値÷平成 29 年産における主産県の作付面積の合計値

(2) 収穫量調査

ア 水 稲

職員又は統計調査員による作況標本筆及び作況基準筆に対する実測調査により行った。なお、職員又は統計調査員による巡回・見積りにより実測調査結果を補完している。

ふるい目幅別の調査は、刈取り・もみすりした粗玄米を縦目ふるいにより、ふるい目幅別に選別し重量を計測することにより行った。

イ 陸 稲

関係団体に対する往復郵送調査又はオンライン調査及び標本経営体に対する往復郵送調査により行った。なお、関係団体調査及び標本経営体調査を基に、必要に応じて統計調査員による巡回又は職員による情報収集により補完している。

なお、本年産調査は主産県調査年に当たることから、全国値については、全国調査を行った平成 29 年産の調査結果に基づき、次により推計した。

$$\text{全国値} = \frac{\text{平成29年産の全国値} \times \text{当年産の調査対象都道府県の合計値}}{\text{平成29年産における当年産の調査対象都道府県の合計値}}$$

7 実績精度

作付面積調査の水稲作付面積及び収穫量調査の陸稲 10 a 当たり収量に係る調査結果(全国)の実績精度(標準誤差率の推定値)は、次のとおりである。

	水 稲 (作付面積)	陸 稲 (10 a 当たり収量)
標準誤差率(%)	0.35	5.19

注：標準誤差率(%) = 標準誤差の推定値 ÷ 推定値 × 100

8 用語の解説

- (1) 「青刈り」とは、子実の生産以前に刈り取られて飼肥料用などとして用いられるもの(WCS用稲、わら専用稲等を含む。)のほか、飼料用米等を指す。
- (2) 「作況指数」とは、10 a 当たり平年収量に対する 10 a 当たり収量の比率である。
 なお、平成 26 年産以前の作況指数は 1.70mm のふるい目幅で選別された玄米を基に算出していたが、平成 27 年産以降の作況指数は、全国農業地域ごとに、過去 5 か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、大きいものから数えて 9 割を占めるまでの目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である(各全国農業地域の目幅は次表のとおり)。

全国農業地域名	所 属 都 道 府 県 名	農家等使用目幅
北 海 道	北海道	1.85mm
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	1.85mm
北 陸	新潟、富山、石川、福井	1.85mm
関 東・東 山	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野	1.80mm
東 海	岐阜、静岡、愛知、三重	1.80mm
近 畿	滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	1.80mm
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	1.80mm
四 国	徳島、香川、愛媛、高知	1.75mm
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島	1.80mm
沖 縄	沖縄	1.75mm

- (3) 「10 a 当たり平年収量」とは、水稲の栽培を開始する以前に、その年の気象の推移や被害の発生状況などを平年並みとみなし、最近の栽培技術の進歩の度合いや作付変動等を考慮し、実収量のすう勢を基に作成したその年に予想される 10 a 当たり収量をいう。
- (4) 「10 a 当たり平均収量対比」とは、10 a 当たり平均収量(原則として過去 7 か年のうち、最高及び最低を除いた 5 か年の平均値)に対する当年産の 10 a 当たり収量の比率をいう。
- (5) 「被害面積」とは、農作物に損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量から減収した面積をいう。
- (6) 「被害量」とは、農作物の栽培が開始されてから収納されるまでの期間に、災害等によって損傷を生じ、その被害が発生しなかったと仮定した場合に穫れ得ると見込まれる収量より減収した量をいう。
- (7) 「被害率」とは、平年収量(作付面積 × 10 a 当たり平年収量)に対する被害量の比率をいう。

9 その他

沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

これを含め、この資料の確定した詳細な数値は、ホームページに掲載（平成31年2月予定）するとともに、その後発行する『耕地及び作付面積統計』及び『作物統計』に掲載する。

なお、公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせする。

【ホームページ掲載案内】

- 各種農林水産統計調査結果は、農林水産省ホームページ中の統計情報で御覧いただけます。

【 <http://www.maff.go.jp/j/tokei/> 】

この結果は、分野別分類「作付面積・生産量、被害、家畜の頭数など」、品目別分類「米」の「作況調査（水陸稲、麦類、豆類、かんしょ、飼料作物、工芸農作物）」で御覧いただけます。

【 http://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y5 】

【関連リンク】

農業生産振興関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞政策統括官

http://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/

お問合せ先

◎本統計調査結果について

- ・作付面積に関すること

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 面積統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3681

（直通）03-6744-2045

FAX：03-5511-8771

- ・収穫量に関すること

生産流通消費統計課 普通作物統計班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3682

（直通）03-3502-5687

FAX：03-5511-8771

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部

統計企画管理官 広報普及班

電話：（代表）03-3502-8111 内線3589

（直通）03-6744-2037

FAX：03-3501-9644



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<http://www.e-stat.go.jp/>



漁業センサス

平成31年1月1日現在で、魚市場及び冷凍・冷蔵、水産加工工場を対象に、2018年漁業センサス流通加工調査を実施します。

調査票が届きましたら、記入の御協力をお願いいたします。
また、調査票はオンラインによる回答も可能です。